

世界の次世代政策リーダーが北陸へ

「くすりの富山」と「恐竜王国福井」を学ぶ

独立行政法人国際協力機構（JICA）北陸センターは、2026 年 9 月 17 日（木）から 19 日（土）までの 3 日間、政策研究大学院大学（GRIPS）の博士課程プログラム「G-cube（Global Governance Program for Future Civil Leaders）」において、留学生が富山県・福井県での視察学習を実施することをお知らせします。このうち、9 月 17 日（木）に予定している福井県立大学恐竜学部長・西弘嗣教授による講義および意見交換セッションについて、ぜひご取材いただけますと幸いです。

G-cube プログラムは、将来的に途上国における政策の立案・実施・評価を担うことが期待される行政官等を対象に、日本における政策研究の機会を提供するものです。参加者が日本の開発経験に関する知見への理解を深め、その学びを帰国後の政策形成に活かすとともに、日本との関係強化に資する政策リーダーの育成を目指しています。

今回の視察学習には、インドネシア、フィリピン、タイ、ベトナム、バングラデシュ、ケニア、ガーナ出身の留学生が参加予定です。参加者は、北陸地域の特色ある地域振興や産業発展の取組について学びます。富山県では、「くすりのまち」として発展してきた歴史を背景に、伝統的な売薬文化から最先端の医薬品開発・製造に至る製薬産業の取組を学びます。福井県では、福井県知事への表敬訪問のほか、恐竜化石の発掘や研究成果を活用した観光振興・地域活性化の取組を学び、「恐竜王国福井」としての地域ブランド戦略について知見を得ます。また、日本農業賞を受賞した「農園たや」を訪問し、外国人材との協働による持続可能な農業経営や地域農業の維持・発展に向けた取組について理解を深めます。

本視察は、地域の現場を実際に「見て・聞いて・議論する」学習機会を通じて、日本の地域課題への対応や地域づくりの実践から得られる知見を、自国におけ

る政策形成や開発課題の解決にどのように応用できるかを検討することを目的としています。

ぜひご取材いただけますと幸いです。

【取材可能日】

日付	時間	研修場所	講師	内容
2026 年 9 月 17 日 (木)	16:00-17:00	福 井 県 立 大 学恐竜学部	西弘嗣教授	【講義・意見交換】福井県における恐竜ブランディングの歩み、各国における地域ブランディングの可能性

【本件に関する問い合わせ先】

◆JICA について JICA 北陸 佐藤 山斗(富山)、高橋 香水(福井) TEL: 076-233-5931 e-mail: jicahric@jica.go.jp	◆当日の取材について 政策研究大学院大学 笠原 純・谷田部 みき TEL: 03-6439-6290 e-mail: leading-ml@grips.ac.jp
--	---